

# Atatter F Pack利用規約

株式会社音生(以下「当社」)は、当社が提供するアプリケーションプラットフォーム「Atatter F Pack」(以下「本サービス」)の利用についての規約(以下「本規約」)を以下のとおり定めます。

## 第1条 本規約の範囲および変更

- 本規約は、本サービスの提供および利用について、当社と契約者およびAtatter F Packのアカウント所有者(以下「利用者様」)に適用されます。
- 当社は、利用者様の事前の承諾を得ることなく、当社のウェブサイト上または本サービス上での掲載あるいは電子メールアドレスへの通知等、当社が適当と判断する方法により利用者様に通知することで、本規約の全部または一部を変更できるものとします。
- 本規約の全部または一部が変更された場合、本サービスの利用に関しては、変更後の規約が適用されるものとし、利用者様は変更後の規約に従うものとします。

## 第2条 順守事項

- 利用者様は、本規約に定める全てを順守することで、本サービスを利用できる権利を有するものとします。
- 本サービスの不正アクセスまたは不正利用を防止する努力を行い、不正アクセスまたは不正利用を発見したときは、速やかに当社に通知するものとします。
- 本サービスのユーザガイド並びに適用ある法令および政府規定に従って利用するものとします。
- 当社が本サービスの提供に付随して利用者様に提供する資料等一切を、善良なる管理者の注意をもって利用するものとします。

## 第3条 不保証

利用者様は、本サービスの内容の信頼性、正確性、適法性、Twitter・LINE・Instagramの各規約への抵触の有無、第三者の権利の不侵害、及び特定目的への適合性等について、ご自身でご判断の上、ご自身の責任で本サービスを利用いただくものとし、当社は、これら及び利用者様が本サービスを利用されたことによる有用性、収益性等のいかなる結果についても、何ら責任を負わないものとします。

## 第4条 APIの利用

本サービスは、X社・LINE社・Meta社のAPIを利用し提供しております。当社は、X社・LINE社・Meta社のAPIの仕様変更、停止、終了または不具合含む障害により生じた利用者様または第三者の損害の一切について、予見または予見可能性の有無にかかわらず何ら責任を負わないものとします。

## 第5条 料金および支払い

### 1. 年間パスポート料金について

- (1) 年間パスポート料金および支払い方法について、本規約に基づき当社のウェブサイト上または

本サービス上や関係資料に定めるものとします。

(2)年間パスポート料金の発生のタイミングは、本サービスの「新規会員登録」が完了した時点となります。

(3)支払い期日は、「新規会員登録」が完了した月の翌月末とします。

(4)支払期日までにお支払いがなかった場合は、当社の判断で当該請求金額に対して、支払期日から支払われる日までの未払残高に対し遅延利息1.5%分を追加請求する場合がございます。

(4)当社に対する金銭債務の履行が、30日以上遅延している場合、当該債務が全額支払われるまで、当社は本サービスを停止することができる。

## 2. キャンペーン料金について

(1)キャンペーン料金および支払い方法について、本規約に基づき当社のウェブサイト上または本サービス上や関係資料に定めるものとします。

(2)キャンペーン料金の発生のタイミングは、本サービスの「キャンペーン申込み」が完了し、申込日を含め6日後となります。

(3)支払い期日は、キャンペーン料金が発生した月の翌月末とします。

(4)支払期日までにお支払いがなかった場合は、当社の判断で当該請求金額に対して、支払期日から支払われる日までの未払残高に対し遅延利息1.5%分を追加請求する場合がございます。

(4)当社に対する金銭債務の履行が、30日以上遅延している場合、当該債務が全額支払われるまで、当社は本サービスを停止することができる。

## 第6条 免責事項

1. 第5条1項4号および2項4号により本サービスが停止されたことにより利用者様または第三者に生じた損害について、当社は免責されるものとします。また、天災地変、戦争、暴動、内乱、争議行為その他の不可抗力により本規約に定める内容の全部又は一部に履行の遅延又は不能が生じた場合、当社はその責任を負わないものとします。

2. 利用者様が本サービスを利用したことにより、利用者様または第三者に損害が発生した場合であっても、当社は、本規約に明示する場合を除き、何ら責任を負わないものとします。

3. 当社が本規約に基づき利用者様に対して損害賠償責任を負ういかなる場合においても、当社が利用者様に賠償すべき損害の範囲は、当社の行為により利用者様が現実には被った直接かつ通常の損害に限るものとし、利用者様が当社に対し直近に支払われたあるいは支払われる予定の本案サービスキャンペーン料金の総額を上回らないこととします。

4. X社・LINE社・Meta社のAPIの仕様変更やサーバの不具合によるエラーが生じた場合、当社は、可能な限り速やかな対応を行うこととしますが、利用者様または第三者に損害が生じたとしても、当社はその責任を負わないものとします。

5. 当社は、(I)本サービスが利用者様の要件に適合していること、(II)本サービスへのアクセスが中断されないこと、(III)本サービスの品質が利用者様の予測に達成すること、(IV)本サービスのいかなる誤りや欠陥が是正されることについて一切の保証を伴いません。

## 第7条 禁止事項

1. 利用者様は、本サービスの利用にあたり、以下の各号に規定する行為を禁じます。

(1)本サービスと同様若しくは類似のサービスの開発、販売又はこれらに類する行為

- (2)法令の定め違反又は公序良俗に反する行為
- (3)詐欺その他の犯罪に結びつく行為
- (4)当社又は第三者の著作権、商標権等の知的財産権その他の権利を侵害する行為
- (5)第三者の肖像権、プライバシー権を侵害する行為
- (6)当社又は第三者の財産、電気通信回線その他設備に障害、支障を与える行為、当社又は第三者の設備の利用又は業務の運営、維持に支障を与える行為
- (7)第三者になりすまして本サービスを利用又は情報を送信、表示する行為
- (8)本サービスの内容や本サービスにより利用し得る情報を改ざん、消去する行為
- (9)第三者に許可なく本サービスを利用させる行為
- (10)第三者を差別、誹謗中傷若しくはその名誉又は信用を毀損する行為
- (11)わいせつ若しくは児童ポルノ又は児童虐待にあたる画像、文書等を送信、掲載する行為
- (12)第三者との性的行為を目的とした交際に関する情報を送信する行為
- (13)無限連鎖講を開設又はこれを勧誘する行為
- (14)ウイルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為
- (15)無断で第三者に広告、宣伝又は勧誘のメールを送信する行為若しくは第三者が嫌悪感を抱くメール(嫌がらせメール)を送信する行為
- (16)その他当社又は第三者に不利益を与える行為
- (17)前各号に該当するおそれのある行為若しくは前各号に該当するおそれのある目的又は方法により本サービスを利用する行為
- (18)本サービス利用契約上の地位及び利用契約から生ずる権利義務の全部又は一部を第三者に譲渡し、引き受けさせ、又は担保に供する行為
- (19)本サービスの一部又はそのコンテンツを複製、フレームまたはミラーすること。
- (20)本サービスのリバースエンジニアリングをすること。
- (21)以下の目的のために本サービスにアクセスすること
  - ・競合する製品もしくはサービスの開発
  - ・本サービスの特徴、機能もしくはグラフィックのコピー

2.利用者様は、前項各号のいずれかに該当する行為をなした場合、直ちに当社に通知し、当社の指示に従った措置を講じなければなりません。

3.当社は、本サービスの利用に関し、利用者様が第1項各号のいずれかに該当する行為を行った場合、事前に利用者様に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時停止、又は、利用者様による本サービスの利用を通じて当社サーバ内に蓄積されるデータ(以下「本データ」)を削除することができるものとします(削除の対象には、第1項各号に該当する行為に関連する情報を含みますが、これに限られません)。

4.前項により利用者様に損害が発生した場合も、当社は、その損害につき何ら責任を負わないものとします。

## 第8条 サービスの停止

当社は、利用者様の本契約の違反が認められた場合、当社は独自の判断で本サービスを停止することができます。

## 第9条 知的財産権

本規約に規定される場合を除き、本規約に基づき、利用者様にいかなる財産権も許諾するものではありません。本サービスに関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他の知的財産権は、利用者が自ら作成した画像、テキスト、映像を除き、すべて当社に帰属します。

#### 第10条 データの取り扱い

1.当社は、当社の裁量により、本サービスに関連するコンテンツの全部または一部を事例として当社のウェブサイト上あるいは本サービス上、関係資料に掲載することがあります。当該コンテンツを利用するにあたり、当社は利用者様に対して一切の支払いを必要としないものとします。

2.当社は、本サービスにおけるデータにつき、利用者様を特定する情報を含まない形態により、統計資料として自由に利用できるものとします。

3.当社は、利用者様の本サービスのアクセス履歴および利用状況の調査のため、または利用者様へのサービス向上のために利用者様のアクセス履歴に関する以下の情報を収集します。なお、当社が発行するクッキーは管理画面の操作性の向上や効果的な広告配信の目的等に使用し、個人情報の収集やその他の目的には一切使用いたしません。

(1)利用者様が本サービスのサーバにアクセスする際のIPアドレスまたは携帯端末の機体識別番号 に関する情報

(2)当社が、クッキーの技術を通じて取得する利用者様のアクセス情報

4.利用者様は、利用者様がウェブブラウザでクッキーを拒否するための設定を行った場合、本サービスの利用が制限される場合があることを予め承るものとする。

#### 第11条 機密保持

1.当社及び利用者様は、機密である旨明示された上で相手方より開示された情報(以下「機密情報」)を、相手方の事前の書面による承諾なく第三者に開示してはならず、利用契約の履行のために必要な範囲を超えて使用又は複製してはならないものとします。なお、当社又は利用者様が口頭により機密情報を開示するときは、開示時に機密である旨明示し、かつ、開示後30日以内に、当該情報の内容にこれが機密情報に該当するものである旨を付記した書面又は電子メールを相手方に送付しなければならないものとします。

2.前項の定めにかかわらず、以下の情報は機密情報に該当しないものとします。

(1)相手方による開示又は提供の時点において公知となっていた情報

(2)相手方による開示又は提供の時点において、情報の開示又は提供を受けた側が既に所有していた情報

(3)相手方による開示又は提供の後に、公知となった情報(但し、情報の開示又は提供を受けた側の契約違反、不作為、懈怠又は過失等によって公知となった場合を除きます)

(4)相手方から開示又は提供された情報によらずに、情報の開示又は提供を受けた側が独自に開発した情報

(5)機密保持義務を負担することなく第三者から合法的に開示された情報

3.第1項の定めにかかわらず、当社及び利用者様は、利用契約の履行のため機密情報を知る必要のある自己又は自己の関係会社の役員、従業員、弁護士、税理士及び公認会計士その他法令に基づき守秘義務を負う専門家に対して、相手方より開示された機密情報を開示することができるものとします。また、当社は、第三者より提供を受けたサービスの全部又は一部を本サービスとして提供する場合、又は本サービスの提供にかかる業

務を第三者に再委託する場合、利用契約を履行するため必要な範囲で、利用者の機密情報を当該第三者に開示することができるものとします。その場合、当社は、当該第三者にも本条に定める機密保持義務を負わせるものとします。

4.当社及び利用者様は、法令の定めるところに従い裁判所、金融商品取引所その他の公的機関等より機密情報の開示等を要求された場合には、かかる要求に従うために必要な範囲において機密情報を開示することができるものとします。この場合、当社及び利用者様は、相手方に対し、かかる要求を受けたことを速やかに通知するものとし、機密情報の開示にあたっては、相手方の機密情報を保護するために必要な措置を可能な限り講じることとします。

5.当社及び利用者様は、利用契約が終了した場合又は相手方から要求があった場合、当該機密情報を直ちに相手方に返還、若しくは相手方の指示に従って破棄又は消去しなければならないものとします。

6.本条による機密保持義務は、利用契約終了後も3年間存続するものとします。

#### 第12条 本サービスの保守上の停止

1.当社は、本サービスの稼働状況を良好に保つために、次の各号の一つに該当する場合、本サービスの提供の全部あるいは一部を停止することがあります。その際、可能な限り利用者に事前に通知を行いますが、やむを得ない場合には、事前に通知なしに停止することがあります。停止によって利用者様もしくは第三者が損害を被っても、当社は何ら責任を負いものとします。

(1)計画保守および緊急保守のために必要な場合

(2)当社の合理的管理を超える次の状況

- ・不可抗力、統治行為、洪水、地震、暴動、テロ行為、ストライキ、その他の労働争議(当社および当社の関係会社による場合を除きます)
- ・インターネットサービスプロバイダの障害もしくは遅延等
- ・X社・LINE社・Meta社のAPIの事前の通知のない仕様変更、停止、終了または不具合含む障害

(3)その他、やむを得ず本サービスの停止が必要と当社が判断した場合

2.利用者様が本規約に違反した場合、当社は本サービスの提供を中止することができる

#### 第13条(反社会的勢力の排除)

1.当社は、利用者様もしくは本サービス利用契約又は関連契約成立に関与した利用者様関係者が反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力その他これに準ずる者及びこれらと密接な関係を有する者を意味します。以下同)であることが判明したときは、何らの催告を要さず利用者様に書面で通知することにより、直ちに利用契約を将来に向かって解除することができるものとします。

2.当社は、利用者様関係者(利用者様の取締役、監査役、従業員その他の構成員、株主、取引先、顧問その他アドバイザー)が反社会的勢力等であること、若しくは利用者様が資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営又は経営に協力、関与する等反社会的勢力等と何らかの交流又は関与していることが判明したときには、何らの催告を要さず利用者様に書面で通知することにより、直ちに本規約を将来に向かって解除することができるものとします。

3.本条に基づき当社が利用契約を解除した場合、当社は、解除により利用者様に生じた損害の賠償責任を負わないものとします。

#### 第14条(損害賠償)

利用者様が本規約に違反したことにより当社が損害を被った場合、利用者様は、その一切の損害及び費用(逸失利益及び弁護士費用等を含みます)を賠償しなければならないものとします。

#### 第15条(利用契約期間)

- 1.本サービスの利用契約日は、利用者様による本サービスの申込みが完了した日とし、利用契約期間は、本サービスの申込みが完了した日から1年間とします。
- 2.利用期間満了日までに利用者様から所定の解約の手続きがなされなかった場合、本サービスの利用期間は同一内容で更新されるものとします。

#### 第16条(協議事項)

利用者様及び当社は、相互に協力の上、本サービスについての利用契約を履行するものとし、本規約に定めのない事項及び疑義が生じた事項については、誠意をもって協議の上、解決するものとします。

#### 第17条(存続条項)

本規約に基づく利用者様の義務は、本サービス利用期間終了後も存続するものとします。

#### 第18条(準拠法及び管轄)

本規約は日本国法に準拠し、本規約に関連又は起因して生じる紛争については、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 【附則】

本規約は2023年8月1日から適用されます

#### 【改定】

なし